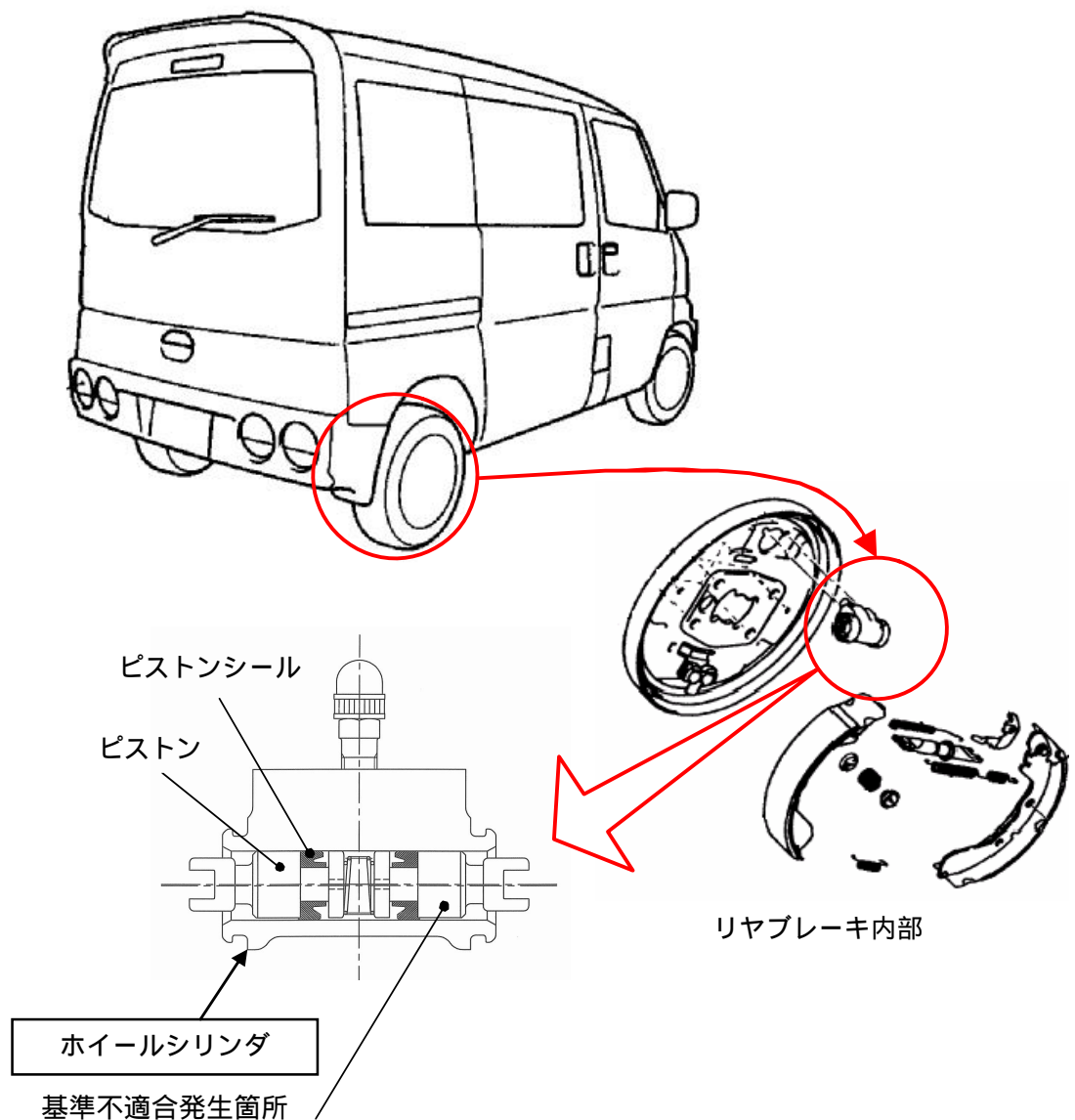


改善箇所説明図



後輪用主ブレーキのホイールシリンダにおいて、ピストンの加工が不適切なため、外径が小さく加工されたものがある。そのため、シリンダとピストンの隙間が広くなっており、ブレーキを操作すると、シールを隙間に噛み込んで損傷させることがあり、最悪の場合、ブレーキ液が漏れ、制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、ホイールシリンダの製造番号を確認し、該当するものは、ホイールシリンダを良品と交換する。

注：図中の 内は交換部品を示す。

識別：運転席ドアのロワーヒンジ下側取付けボルト頭部に、白または黄色のペイントを塗布する。